



# 石神台

## 防災かわら版

石神台自治会防災部  
自主防災委員会  
第47号 広報班  
平成29年9月

### 黄旗掲示、昨年より212軒増える！

— 「安否確認」大磯町総合防災訓練 — 8月27日

町内一斉の総合防災訓練は、今年も大地震を想定した「安否確認訓練」が行われました。8:30<<緊急地震放送>>で身を守る『シェイクアウト』行動開始。続いて8:33震度速報、「震度6、余震に注意し安否確認を開始してください」との行政無線が流れ、街区役員が各戸の安否確認、そして、各公園の「いっとき避難場所」へ報告。報告は無線機を使って自治会館本部へ、町の災害対策本部へと報告されていきました。

訓練参加状況を示す「黄旗掲示」は昨年より212軒多い558世帯でした。



「防災は地域の絆」ご協力ありがとうございました。報告終了後の感想会では「体調の悪い街区役員に代ってガーディアンの方が協力、良かった」「耳が遠くてピンポンが聞こえない方にはどうしたら良いか」など課題も見えて有意義でした。



総合防災訓練の安否確認結果

確認事項	数(昨年)	数(今回)
A:対象世帯数	708	697
B:黄旗掲示軒数	346	558
C:声掛応答あり軒数	239	67
D:声掛応答なし軒数	94	39
E:当日不在把握数	32	33
B+C+E=確認軒数	617	658
安否調査開始時刻	8:35	8:30
安否調査終了時刻	9:45	9:23

### 「9都県市合同防災訓練」を見学(9/1)

9月1日の防災の日を中心に、首都圏の「9都県市合同防災訓練」がありました。今年のメインは<<ビッグレスキューかながわ>>として小田原市の酒匂川スポーツ広場で行われました。

自衛隊・消防・在日米軍などによる大規模な「救出救助」など日ごろ見る機会のないものから「住民参加型訓練エリア」ではAED、初期消火訓練他を見学体験できました。(S記)

### 赤十字救命訓練報告シリーズ第3弾:救急隊員のアドバイス



#### 窒息事故に注意

1. 食事中に食べ物を喉に詰まらせたら；
  - ① 意識がある場合は咳をさせる。
  - ② 左右の肩甲骨の間を叩く。
  - ③ 救急車を呼ぶ。
 とにかく素早く処置すること。
2. 餅を喉に詰まらせるのは高齢者、子供に多いので、小さく切って食べさせるようにする。

毎月の第1土曜日 午前中  
10月は7日 11月は4日

### 「箱根火山の話・形成史」講演会

8月19日(土)、公民館で標記の講演会がありました。講師は県立生命の星地球博物館主任研究員、笠間友博氏。石神台のほか、二宮と大磯の防災ボランティアの方など23名が聴講。氏の説明で箱根火山の実態が良く解りました。

一言で言うと「富士より怖い箱根山」です。

\* 大きさと形は、山手線とほぼ同じ直径30kmの楕円形。約50万年前に活動を開始し現在も活動している。約3000年前に最も新しい中央火口丘が形成された。\* 箱根山が大噴火すると、大磯は約150cmの火山灰が積もる。富士山は10~30cmなので被害は遙かに大きい。

\* 箱根周辺の地層調査の結果、箱根火山は最近の18万年間で約4回の大噴火を起こしている…万年単位ですが恐怖を感じました。(H記)

